



2025 年9月 発行

実りある2学期にするために...



2学期が始まって2週間が経ちました。多くの生徒が夏休みの生活リズムの不安定さを引きずることなく、安定した学校生活を過ごすことができます。期間が最も長い2学期ですが、充実した時間となることを大いに期待します。ただ…、各クラスで数名の生徒が8：25の着席に間に合っていない人がいます。すぐに調整して全員がそろって8：25から気持ちよく1日のスタートが切れるようにしてください。8：25の着席にかぎらず、どの時間においてもチャイムに頼ることなく、時計を確認して先を見通した行動を常に心がけて行動してください。

～安全安心な杉中をめざして～

夏休み期間中、「安全安心な杉中」の実現について、考えてみました。どうしたらいじめはなくなるだろう…、どうしたらもっと過ごしやすい学校生活が送れるのだろう…、どうしたら成長を感じることができるだろう…、どんなに考えても納得のいく答えは出ませんでした。

そんな夏休みの日々を過ごすなか、とある研修会で「知好楽」という言葉に出会いました。「知好楽」とは論語（中国の古い書物）のなかに登場する言葉で、「ある物事に対して、知っているだけの者はそれを好きな者には敵わず、好きな者はそれを楽しむ者には敵わない」という意味です。

生徒が主役の学校において、教師による働きかけだけでは生徒にとって居心地のよいと感じる杉中、ひいては安全安心な杉中にできるわけがないのです。生徒のみなさんが何に喜びや不安を感じるのかを伝えあい、共有することが大切なのです。そして、生徒のみなさんが何事にも“楽しむ”気持ちをもってチャレンジしてみてください。

生徒みなさんの力と先生たち、そして保護者や地域の方々とともに想いを伝え聴き合い、すべての人にとって“楽しい学校”であり安全安心な杉中を目指しましょう。



～学校行事(文化祭&体育祭)を成功に導くために～

「行事の目的」（学習指導要領より）

●文化的行事(いわゆる文化祭ですね)

- ①日頃の学習活動の成果を発表し、その取り組みを通して成長すること。
- ②文化や芸術に親しむこと。

●健康安全・体育的行事(いわゆる体育祭ですね)

- ①運動に親しんで取り組み、体力を向上させること、健康の維持・増進をはかること。
- ②事件・事故または災害等から身を守ることができる行動を身につけること。
- ③規律ある集団行動を身につけること。
- ④与えられた役割を果たす責任感や連帯感を身につけること。

9月7日(日)、多くの人が注目するスポーツが2つテレビで放送されました。日本プロ野球でセリーグの優勝をかけた試合と世界バレー女子で日本が15年ぶりにメダルをかけた試合です。

見事に優勝を果たした野球チームの監督が優勝後のテレビインタビューで、チームのMVPは誰だと思われますか？と問われたとき、何人かの選手の名前を挙げた後、最終的に一人の選手の名前を挙げました。その理由を問われた監督は、チームを縁の下の力持ちの存在としてチームのためにたくさんの犠牲を払ってくれたからです、と答えていました。

世界バレーでは、残念ながら日本は15年ぶりのメダルを獲得することはできませんでした。しかし、勝った試合も、負けた試合も、どれも感動的なものでした。その立役者は、チームを引っばるキャプテンで、その選手はアタッカーとしてたくさんの得点を獲るエースです。報道でもたいへん注目されています。その一方で、エースアタッカーとしての報道と比べるとあまり取り上げられていませんが、そのキャプテンは世界でもトップクラスのレシーブ力を誇っています。アタックで相手から得点を奪うとともに、相手のアタックに対しては身体をはって防ぎ、チームの勝利に大きく貢献しました。注目されにくい部分においても、縁の下の力持ちの存在としてチームを支えていました。

文化祭や体育祭では委員会の人やブロック団長、パートリーダーなど、先頭に立って引っばるリーダーの活躍はもちろん、その人たちを支えるクラスメイトや学年、さらには一人ひとりの個性あふれる存在が結集し、大きな力として発揮されるとともに、成長できるのが学校行事の素晴らしさです。また、それは観客を感動の渦に引き込みます。そして、今年の文化祭・体育祭の形態は杉中初の取り組みであり、みなさんの発表が来年以降のモデルとなります。ときには意見がぶつかったり、トラブルに見舞われたりすることがあるかもしれませんが。そんなときこそ相手を否定することなく、自分と相手の想いを伝え聴き合ってください。学校行事を通して、一人ひとりの可能性が輝く杉中を目指しましょう。

